

八峰町長選挙及び町議会議員一般選挙結果

八峰町長選挙

■結果 (敬称略)

	候補者氏名
当選 (無投票)	加藤 和夫

八峰町議会議員一般選挙

■開票結果 (敬称略)

	候補者氏名	得票数	年齢	党派等	職業
当選	門脇 直樹	636	56	無現	無職
当選	芦崎 達美	491	64	無現	自営業
当選	水木 壽保	474	62	無新	農業
当選	柴田 正高	405	64	無現	建築業・農業
当選	嶋津 宣美	397	61	無新	行政書士
当選	山本 優人	393	57	無現	農業
当選	鈴木 一彦	371.121	61	無現	農業
当選	笠原 吉範	371	57	無新	農業・飲食業
当選	須藤 正人	367	62	無現	会社役員
当選	菊地 薫	359	61	無元	飲食業
当選	皆川 鉄也	345	66	無現	農業
当選	腰山 良悦	305	69	無現	酒類小売業
次点	松岡 清悦	304	67	無現	食品製造業
	鈴木 均	290.878	65	無新	無職
	見上 政子	279	65	共現	政党役員

投票者数	5,823人
有効投票	5,788票
無効投票	35票
投票総数	5,823票
持ち帰り	0票
不受理	0票



八峰町長選挙は加藤和夫氏が無投票再選 新議会議員12名が決まる

町長には合併後初の無投票で加藤和夫氏が再選
議会議員は現職8名・元職1名・新人3名が当選

任期満了に伴う八峰町長選挙と八峰町議会議員一般選挙は4月15日に告示され、同日20日に投票が行われました。

町長選挙には、15日の届出締切になっても現職の加藤和夫氏以外に届出がなかったため、八峰町誕生後、初めての無投票再選を果しました。

また、前回より定数が2議席減となった町議会議員一般選挙では、定数12名に対して現職10名と元職1名、新人4名のあわせて15名が立候補し、現職8名、元職1名、新人3名が当選を果しました。

今後の町の方向性を担う町民の代表が決定し、更なる町の発展と課題解決が期待されます。

町内8カ所で投票
投票率は前回を4ポイント下回る

町内8カ所に設置された投票所では、開所する午前7時から多くの有権者が投票所を訪れ、八峰町の方向性を決める重要な選挙に貴重な1票を投じていました。

投票率は、町議会議員一般選挙で84.48%となり、前回と比べると、4.03ポイント下回りましたが、こ

これは町長選挙が無投票当選となった影響だと考えられます。しかしながら、国政選挙などと比較すると高い数字となっており、町民の関心の高さが伺われました。



投票日前でも直接投票箱に投票できる期日前投票には、4月16日から4日間で2,440人の有権者が訪れ、投票者全体の約35%を占めました。これは前回とほぼ同じくらいの割合でした。

多くの参観人が開票を見守る

開票は同日、午後7時から峰栄館の多目的ホールで行われ、大勢の参観人が見守る中、作業が進められました。開票作業は順調に進みましたが、最下位当選と次点が僅差だったため、すべての票を再度確認することとなり、午後8時20分ごろに開票結果が発表され、今後の町の方向性を担う町民の代表が誕生しました。

なまはげめいすいくんも投票を呼び掛ける

4月13日(日)ローソン峰浜沼田店駐車場で、八峰町明るい選挙推進協議会(小沢悟会長)の委員による街頭啓発活動が行われました。秋田県の明るい選挙イメージキャラクター「なまはげめいすいくん」も登場し、訪れた方に投票を呼び掛けていました。また、子どもたちから囲まれるなど、家族連れの方から大人気でした。

